

## 【重点施策1-1】 指定袋無料配布の見直し（案）

## 【変更案】

- ① 焼却ごみ袋 → 有料購入（10円/袋程度）
- ② プラスチック製容器袋・ペットボトル袋 → 2つを統合し、無料配布（引換券の継続）

## 【目的】

- 「焼却ごみの減量インセンティブの促進」  
「資源ごみの分別徹底」

## 現行

## 【主な課題】

- ① 減量インセンティブが働きにくい（多くの世帯は無料分で袋が余っている）
- ② 負担の公平性が図られない（多人数世帯は無料分では袋が足りない）
- ③ 3種類とも無料であり、資源化が進みにくい
- ④ 小さい規格のごみ袋のニーズに対応できていない
- ⑤ 制度の維持管理コストが大きい

## 変更後

## 【効果】

- ① 焼却ごみの減量が進む
- ② 世帯人数による不公平が解消され、排出量による公平な負担となる
- ③ 資源ごみのみ無料とすることで、資源化が促進される
- ④ 大きさの異なるごみ袋が作成可能
- ⑤ 手数料収入の増加（管理コストの縮減）

